

平成17年版三重県環境報告書では、県の環境への取組を、より多くの方々に伝えるために、意匠デザインなどのさらなる充実を図りました。

報告書の内容と三重県の環境への取組につきましては、平成16年版に引き続き、記載内容に対する解説や評価を第三者コメントとしていただきました。さらに、環境報告書に関する意見交換会を地元三重大学と開催し、学識経験者だけでなく、学生の方々にも内容に対してご意見をいただいています。双方のご意見から、県が以前より進めてきた、環境への取組について、より多くの方に伝えていくことの重要性を再認識しました。

また、ISO14001をはじめとした環境保全に対する取組についてもご意見をいただきました。三重県庁ISO14001は、本年度2回目の更新をむかえます。そのポイントとしては、全庁的に取り組む重点目標と部局・県民局独自の個別目標を掲げ、運用管理していかうとしていることです。

これらの取組を継続・発展させていくためには、職員インタビューにもありましたように、職員一人ひとりの環境意識が非常に重要であり、それを高めるような庁内の仕組みづくりも同時に検討していくこととしています。

今後の改善点を明らかにするためにも、みなさまからぜひご意見等をいただきたいと思います。みなさまからのご意見は、環境報告書のアンケートやホームページ「三重の環境」、三重県のホームページの「県民の声」などでお聴かせいただき、今後の施策や環境活動に反映していきたいと思っております。



環境森林部 環境経営室 (ISO14001事務局)
主事 穴太 晴信 主査 扇本 みどり

